



2018年5月 第2号

大腸内視鏡検査は かのう内科クリニックで

早期発見・早期治療で大腸がんを治しましょう

内視鏡検査のすすめ

大腸がんは、近年食生活の変化や高齢化に伴って増加し、**今後も患者数は増え続けることが予測されています。**

しかしながら、大腸がんは**早期発見・早期治療**を行えば、**完治**ができる疾患です。

ただし、早期での自覚症状は乏しく、見過ごしてしまうのが現状です。

健診での**がん検診(便潜血)**や**便が最近細くなった・便の出が悪い・おなかの痛み**などの自覚症状がある方は、大腸内視鏡検査を受け、**早期発見・早期治療**のきっかけにしてください。

大腸内視鏡検査は患者さんの負担が比較的軽く、とても有効な検査です。

当院の大腸カメラ

当院では、患者様の負担にならないよう**細くて柔らかい最新の大腸カメラ**を導入しております。

麻酔薬で少し意識を落とし、うとうとしている間に検査が終了します。

当院では10mm程度の大腸ポリープはその場で切除を行っています。

早めの治療が患者様の生活の質を大きく改善していきます。

一度の検査で大きな安心を得られます。

☆大腸がん死亡者数は肺がん・胃がんに次ぐ第3番目で、女性では死亡率1番目になっています。

☆40歳代から徐々に大腸がん患者数は増加していきます。

お気軽に相談してください



かのう内科クリニック

箕面市牧落3-14-19

072-737-6555

AM9時から12時

PM16時から18時半

水曜午後・土曜午後・日祝日休診



日本内科学会認定医・消化器内視鏡学会専門医

